



現在、同時に起きている二つの「革命的な変化」 『IT革命』（=IT Revolution）& 『寿命革命』（=Lifespan Revolution）

現在盛んに、社会も／企業も「DX」（=Digital Transformation）を進めているが、私達個々人も「CX」（=Career Transformation）を進めなければいけない。そうしなければ、仕事人生&人生を納得のいくものにするのは困難である。—— この「Career」は「職業のキャリア」でなく「人生のキャリア」（=Life Career）であり、「ライフキャリア変換」を進めるということ。

変化の大きさも／スピードも激しい『AI』の時代、人類が初めて経験する『人生100年』の時代を迎え、“現状維持” = 「狭い、コンフォートゾーン（=Comfort Zone : ぬるま湯）の中で這い回る生き方・働き方を続けるという姿勢」では人材価値はどんどん縮んでいく。**この大事な時期を、チャレンジせずに過ごすと、5年後“50%”、10年後には“30%の人材価値” となってしまう**

BST
コメント

その一方で、今の会社で、自分の人材価値を高める「新たな役割」に『開発的チャレンジ』する。そうすると「毎月3%」ずつアップし、1年後『140%』、2年後には『200%の人材』 = 『広く社会で通用する人材』に変貌することができます。—— この『開発的チャレンジ』はあらかじめ期限を決め、2年もやれば十分です

「そもそも、何のために働いているのか」と「そもそも、何のために生きているのか」という「問い」に答えられるだろうか？ 「そんなこと考えたこともない」という人は要注意である。—— 仕事人生が長期化し、定年の概念が消滅しようとしているが、これまでの雇用慣行に慣れ親しんできたビジネスパーソンは会社内の肩書や会社の看板を外すと自分には何が残るのか？

BST
コメント

それでも、「あと25年や30年働かなければならない。どうすればいいのか？」—— この「問い」に答えを見出さなければいけない。そうしないと、不安に囚われ「働くこと／生きること」がどんどん辛くなります。後手に回らず、早めに解決しましょう